

はくさんゼリー

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

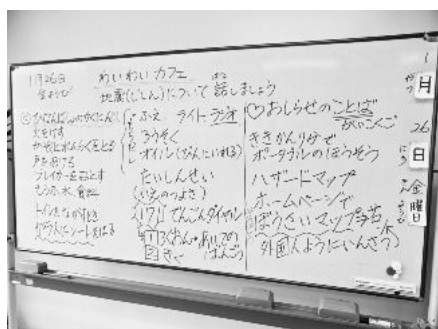
No.37

2024年3月発行

災害時の外国人支援



▲交流型日本語教室「わいわいカフェ」で、地震当時のことや日頃の備えについて話し合う参加者。



▲参加者で話し合った内容を書いたホワイトボード。「すぐに高いところに逃げた」、「日頃からペットボトルを用意しておく」といった意見のほか、能登に住む実習生たちを心配する声も聞かれました。

▼多言語の防災ガイドブックや、外国人向けの防災アプリの使い方を学びました。



C・O・N・T・E・N・T・S

- 特集 災害時の外国人支援 1 ~ 2
- HIA トピックス 「はくさん国際交流まつり」初開催! ... 3
- 国際交流サロンのページ 4 ~ 5
- HIA だより 6 ~ 7
- HIA からのお知らせ 8

1月1日に石川県を襲った能登半島地震では、白山市に住む外国人住民も、かつてないほどの地震の大きさに不安を感じました。震災後のわいわいカフェでは、当時のことをみんなで話したり、災害時の備えについて改めて確認したりしました。

白山市には現在約1,800人の外国人住民が暮らしています。それぞれ出身国や日本での滞在歴、日本語能力、宗教や文化もさまざまです。彼らが日本で大きな災害にあった時に、どんな問題が考えられるでしょうか。また共に暮らす私たちにどんなことができるのでしょうか。

災害時に外国人が抱える問題

言葉がわからない

外国人住民にとって、「高台」や「余震」など、災害時特有の日本語を理解することは難しいです。また、受け取れる情報が少ないため、必要な支援を得られなかったり、孤独や不安を感じたりしてしまうことがあります。

災害を経験したことがない

災害が少ない国の人は、地震や津波に対する知識が少ないため、適切な避難行動がとれません。「避難所」はどんなところか、無料なのか、外国人が行っても良いのか、という声もよく聞かれます。

文化や生活習慣が違う

宗教や文化の違いにより、避難所での生活になじめないこともあります。宗教によって食べられない食材があったりするので、配慮が必要です。



防災士のお二方に、外国人支援で大切なことをお聞きしました。



グエン チー マイさん(福留町・ベトナム出身)

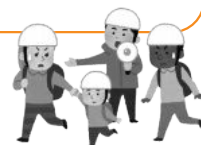
ベトナムには地震がないので、日本は地震が起きても安全だと、災害を甘く考えているベトナム人は多いと思います。技能実習生たちは母国で簡単な日本語を学んでいます。災害が起きたときは、日本語でも良いので避難所の場所を教えてあげたり、声をかけてあげたりしてほしいです。また災害が起こった後も、買い物などの生活のサポートをしてくれると、とても助かります。



進士 富美枝さん(千代野・白山市国際交流協会会員)

1月1日の地震と津波警報に、皆様は正しい行動＝「危険な所にいる人は近くの高所に徒歩か自転車で避難」ととれましたか？「自動車ですぐへ逃げる」と渋滞を引き起こし消防車や救急車の通行を妨げ、より大きな惨事を招きます。誤った情報に惑わされないためには、日頃からハザードマップを見て身の回りの危険を知り、適切な避難のあり方を考えておかねばなりません。そして次の災害に備え、地域コミュニティーを外国人等災害弱者とともに作り上げることが大切です。

災害が起きたときに 私たちができること



積極的に声をかけよう！

災害時にどう行動したら良いか、また、どこへ逃げたら良いか、分からない外国人は多いです。今回の地震でも、近所の日本人の方が声をかけてくれて避難した、という外国人住民もいました。非常時には積極的に声をかけることで救えることがあります。

「やさしい日本語」で話しかけてみよう！

日本語があまり理解できない外国人は、十分な情報が得られず孤立しがちです。「やさしい日本語」で寄り添ってあげるだけで、彼らの不安を和らげることができます。
※やさしい日本語は、阪神・淡路大震災の際に外国人被災者に正しい情報を伝えるために考案されました。

外国人住民は必ずしも支援されるだけでなく、地域のメンバーとして、一緒に炊き出しを手伝ったり、他の外国人住民とのコミュニケーションをサポートしたりするなど、支援の担い手になることもできます。日頃から声をかけあったりして、災害時にお互い助け合える関係を築いていきましょう。



「はくさん国際交流まつり」初開催！

10月15日（日）に、国際交流サロンにて「はくさん国際交流まつり」を開催しました。当日はあいにくのお天気にも関わらず、200名以上の日本人・外国人住民が来場し、外国語教室や二胡演奏、世界の遊び体験など、さまざまな企画を楽しみました。

やさしい日本語で交流！



▲日本語部会の進行で、外国人・日本人参加者同士の交流会を開催！お互いの国や日本での生活などについて話し、とても盛り上がりしました！

ミニ語学教室で外国語に親しまいました♪



▲ベトナム出身の皆さんによるベトナム語教室（上）と市国際交流員ニコルさんによる英会話教室（下）

世界の遊び体験！



▲ベトナムのバンブーダンスや中国の羽蹴り“ジェンズ”、アメリカのピアボンを体験！

子ども向けのイベント也大盛況！



▲市の外国語指導助手の先生たちによるクラフトワークショップは子どもたちに大人気！（左）英語やフランス語など、外国語絵本の読み聞かせに聞き入る参加者（右）

二胡の演奏にうっとり



▲「彩霞二胡アンサンブル」の皆さんが「上を向いて歩こう」など4曲を演奏してくださいました。二胡の美しい響きに来場者の皆さんから大きな拍手が送られました。

サポーターさん 大活躍！



▲部会員やサポーターの皆さんも、おそろいの協会ポロシャツを着て、各ブースで活躍しました。

各国の商品が並びました！



▲ウクライナや中国、ベトナムなど各国の商品を販売。来場者は珍しい外国商品を手に取ったり、お店の人と交流したりして楽しめました。

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:15～18:00
休館日 月曜日（月曜日が祝日も休館）
場所 〒924-0872 白山市古城町2（松任文化会館ピーノ2階）
TEL/FAX 076-274-3371
E-mail misalon@asagaotv.ne.jp
HP <https://hia-salon.jp/>

国際交流サロンのSNSでつながりましょう。
LINE公式アカウントではイベント情報をお知らせしています。



共通言語は
「やさしい日本語」！
だれでも参加OK！

交流型クラス いそんなテーマでわいわい交流しています！

《わいわいカフェ》

「標識・看板・マーク」 9月17日(日)

道路やお店、地図や観光地などいろいろな場所に標識や看板がありますが、日本語がわからない外国人は絵で理解します。日本人にはわかる意味も外国人にはわからないことも多々あります。そこで、町でよく見かける標識などについて、みんなで話し合いました。最後に「世界の珍しい標識意味あてゲーム」をして、とても盛り上がりしました。

「日本に来て困っている事」 11月24日(金)

参加した外国人住民の皆さんからは、「言葉が通じない」、「わかる言葉で書いてない」、「病気やけがのとき、自転車で動けない事」等々の話が出ました。日本での生活は大変なことも多いと思いますが、日本語を勉強し、日本文化を理解し、異国で日々頑張っている皆さんの姿がとても素敵に思えました。

「冬の話」 12月17日(日)

今回は、「母国で12月や冬にすること、食べるもの」などについて話しました。

最後に「背中で伝言ゲーム」、「BINGOゲーム」で盛り上がりしました。



《にほんごカフェいしかわ》

「白山市(石川県)を紹介しよう」9月24日(日)

白山市、石川県の好きな場所、母国の紹介、家族の写真など、日本人に紹介したいことをポスターにしました。

お気に入りの写真を貼り、コメントも日本語で書き、素敵なポスターができました。石川公民館の文化祭に展示し、大勢の皆さんに見ていただきました。ポスターを見た方は、日本語が上手なことにびっくりされていました。



「日本の交通ルール」 11月5日(日)

福留駐在所の警察官の方から、ヘルメットの着用や、自転車・電動自転車の交通ルールについて、お話をいただきました。

特に自転車の交通ルールは知っているようで知らないことも多く、参加者の皆さんと一緒に確認することができました。事故にあわないように、交通ルールはしっかり守りましょう！

子ども向けのイベント たくさんの親子が参加してくれました♪

《外国人・日本人パパママ交流会 くれよんカフェ》

「ヨガでリフレッシュ！」 10月13日(金)

毎日頑張っているママとパパのリフレッシュ企画！
大人向けヨガを行いました。子供たちはおもちゃコーナーでスタッフと遊び時間♪寂しくなったらママの側と一緒にヨガを楽しみました。



「クリスマス交流会」 12月8日(金)

サロンの大きなクリスマスツリーをみんなで飾りつけしました。お家よりも大きなツリーに子どもたちは大喜び♡英語、中国語、フランス語でクリスマスの手遊び歌や絵本の読み聞かせも行いました。

《松任図書館での読み聞かせ》

ABCの会 (毎月第2土曜日)

10月14日(土)、市内の学校で英語を教えるカナダの方が2冊の英語の絵本を読みました。とても楽しい時間でした。



ハローリトルワールド (毎月第3水曜日)

9月20日(水)は動物の絵本や手遊び歌をして楽しみました。

皆様のご参加をお待ちしています！



スポーツで楽しく交流しました！

バドミントン交流会

11月12日(日)

松任公民館でバドミントン交流会を行いました。日本人を含む8か国38名が参加し、4チームに分かれてチーム戦で試合を行いました。



チーム分けはくじ引きで行い、二人ペアのダブルスで試合をしました。国籍や年齢は関係なく、皆さん力を合わせ、勝つために一生懸命頑張っていました。ナイスショットが出れば会場は大盛り上がり！ミスショットがでてもチームの仲間が励ましてくれ、はじめは緊張していた参加者たちも、最後にはみんな笑顔での交流となりました。金城短大生も参加し、運営のお手伝いをしてくれました。

はくさんスポーツ・レクリエーション

1月14日(日)

美川スポーツセンターで行われた「はくさんスポーツ・レクリエーション」にサロンチームとして5名の外国人の方が参加しました。



競技はペタンクとビーチボール。ペタンクはほとんどの人が初挑戦でしたが、地域の参加者の皆様がやさしくルールを教えてください、ナイスショットの連続！なんと、優勝しました！

ビーチボールは日本人との混合チームで参加し、インドネシア人参加者の活躍でとてもいい試合になりました。試合の合間には地域の方とお話をして交流を楽しみました。

コロンビア文化紹介

10月22日(日)

コロンビア出身のジェイソンさんとコロンビアに旅行経験がある協会の松田祥平さん2人が、軽快なTALKでコロンビア文化紹介を行いました。講座では、首都や言語の基本情報のほか、カラフルな街並みが美しい村「グアダペ」、城壁に囲まれた「カルタヘナ」の旧市街について写真を交えて教えてもらいました。



コロンビアといえばやはりコーヒー！参加者はジェイソンさんが用意してくれたコーヒーも楽しみました。

コロンビアの奥深さを感じられる講座でした。

親子料理教室～クリスマス★スイーツ作り～

11月26日(日)

小学生の親子を対象に、アメリカ出身のキャサリン・パッソさん(市ALT)と一緒にクリスマスのスイーツ作りを行いました。4色のバタークリームを使ってカップケーキをデコレーションしました。サンタの帽子やトナカイ、ツリー風など、どれも素敵にデコレーションされていて、食べるのがもったいないほどでした。

作ったカップケーキと一緒に、アメリカのホットチョコレート“スイス・ミス”を飲みながらアメリカのクリスマスについても教えてもらいました。



友だちの輪 (外国人市民を紹介するコーナーです)

レティ トウイさん(ベトナム出身)

皆さんこんにちは。

技能実習生として日本に来てから、私は働き方を学び、とても成長しました。日本の文化を知るのとはとても面白いと思います。日本に来てもう2年目です。仕事で忙しくても、サロンに行くと勉強できると、とても幸せな気持ちになります。サロンでは、私よりも年上の方が日本語や英語を勉強されていてすごいと思いました。私はまだ若く、私の日本語はまだ上手ではありませんので、もっとがんばります。読んでくれてありがとう。



喜多映子さん、岡本マイラさん ありがとうの会

12月14日(木)

白山市市民善行者表彰を受賞された協会の喜多映子さんと、石川県国際交流・協力功労



者表彰を受賞された協会理事の岡本マイラさん、お二人の長年の活動に感謝を込めて、「囲む会」を開きました。

当日はプチ同窓会のような雰囲気もあり、お話が弾みました。喜多さんには日本語指導の他にも着付けや、茶道でお世話になっています。マイラさんは先輩外国人ママとして外国人の支えになっています。

これからも頼りにしています。引き続きよろしくお願いします。

松任児童館・松任図書館・国際交流サロン三館合同 「ハロウィンデー」

10月29日(日)

毎年恒例の3館合同ハロウィンイベントを開催し、市内の小学生約50名が参加しました。児童たちは、外国語指導助手(ALT)や国際交流員と、トーンチャイムコンサートやパレード、ハロウィンのゲームを通じて交流を楽しみました。



▶松任文化会館からスタートし、市民工務うるわし、城址公園を通り、素敵なコスチュームをお披露目しました。

◀トーンチャイムコンサートでは、秋の音楽や、ビビディ・バビディ・ブーを含む、楽しいメドレーを披露してくださいました。



▼ハロウィンの絵本を英語で読み聞かせ

▼カップ積み(写真左)、ダンス(中央)、輪投げ(右)の3種類のゲームで交流しました。



Let's enjoy! えいごでクリスマス

12月10日(日)

市内の小学4～6年生を対象としたクリスマスイベントを開催し、外国語指導助手(ALT)や国際交流員が簡単な英語を使って、スポーツ・クラフト・サイエンスの特別授業を行いました。また、親善友好都市ボストン町(イギリス)に送る、クリスマスカードを作成しました。

▶スポーツの授業では、アメリカの国民的キャラクター・グリンチにちなんだ鬼ごっこをしました。



▼サイエンスの授業では、片栗粉と水を使った実験をしました。



▲まずはアイスブレイク。ひとりずつ英語で自己紹介をしました。

◀ボストン町へ送るクリスマスカード作り。英語でメッセージを書いた後、イラストやシールでデコレーションしました。



▶最後には、サンタからお菓子のプレゼントがありました。



▶クラフトの授業では、スクラッチシートを削り、思い思いのイラストを描きました。

H.I.A. だより

親善友好都市グリーティングカード交換事業

親善友好都市交流事業の一環として、コロンビア市（アメリカ）、瀋陽市（中国）、ペンリス市（オーストラリア）、ラウンハイム市（ドイツ）、ボストン町（イギリス）の小学生と本市の小学生が手作りのカードを交換する事業を行っています。今年は、北陽小学校の6年生87名が参加し、学校生活や好きなものについて英語でメッセージを書いて送り、各都市のお友達から一人ひとりに返事が届きました。

また、12月6日（水）には瀋陽市の小学校とオンラインで繋がり、届いたカードを見せ合うとともに、お互いの学校や市内の見どころを発表しました。



▶ オンライン交流では、日本の小学校や白山市の文化について、クイズを交えて紹介しました。

◀ 瀋陽市の小学生たちと、届いたカードを見せ合いました。



▶ 各都市から届いたカード。左から、ラウンハイム、瀋陽、ペンリス。



ユネスコ世界ジオパーク認定記念魅力発信事業 外国人住民対象ジオ体験ツアー

昨年5月に白山手取川ジオパークがユネスコ世界ジオパークに認定されたことを記念して、全3回のジオ体験ツアーを実施しました。白山市の各エリアを回った本ツアーでは、延べ60名以上の外国人住民が参加し、白山手取川ジオパークの魅力のほか、豊かな自然や歴史、食文化などについて理解を深めました。

松任ツアー（9月10日）



◀ ▲ 聖興寺の周辺をガイドさんと一緒にまち歩きし、松任の歴史について学んだり、圓八さんや桶和さんと和菓子を楽しみました♪



鶴来ツアー（11月19日）



▲ 白山比咩神社と獅子吼高原へ！頂上から扇状地を見ることができ、ジオの魅力を満喫しました。

白山ろくツアー（2月4日）



◀ プナオ山観察舎でかんじき体験。残念ながら動物の姿は見られませんが、雪の上で動物の足跡を発見することができました。

◀ 自然のすべり台にみんな大はしゃぎ！



H.I.A.からのお知らせ

令和5年度会費を納めていただいた特別会員（企業・団体）の皆さんです。厚くお礼を申し上げます。（敬称略、50音順）

No.	名 称
1	(株)あさがおテレビ
2	(株)浅野太鼓楽器店
3	石川情報交流事業協同組合
4	(株)EIZO
5	エス・ディ・エス(株)
6	(株)加藤建設
7	学校法人 金城大学短期大学部
8	協和道路(株)
9	近畿日本ツーリスト(株) 金沢支店
10	グランドホテル白山
11	弁護士法人 兼六法律事務所 白山事務所
12	(株)三光製作所
13	(株)車多酒造

No.	名 称
14	(株)新日本ツーリスト
15	(株)スノーエリアマネジメント白山
16	専門学校ファースト学園金沢校
17	千代野建設(株)
18	(有)ツクダ自動車
19	鶴来商工会
20	鶴来ライオンズクラブ
21	手取川七ヶ用水土地改良区
22	トウエイ工業(株)
23	(株)トスマク・アイ
24	(株)永瀬商事
25	(株)西川電機工業所
26	ニッコー(株)

No.	名 称
27	(株)日本旅行 金沢支店
28	能登印刷(株)
29	白山石川ロータリークラブ
30	白山市北消防団
31	白山市スポーツ協会
32	白山市町会連合会
33	白山市日本中国友好協会
34	白山市文化協会
35	白山商工会
36	白山商工会議所
37	白山ロータリークラブ
38	(株)羽田合金
39	(有)フジタ印刷

No.	名 称
40	北國観光(株)
41	(株)北國銀行松任支店
42	松任市農業協同組合
43	(株)マップ
44	松任ライオンズクラブ
45	美川商工会
46	美川ライオンズクラブ
47	(株)メーブルハウス
48	NPO 法人 YOU-I
49	(株)六星

以上49社（団体）

米国コロンビア市高校生 ホスト家庭募集！

親善友好都市のコロンビア市高校生が6月9日～21日に来市するにあたり、ホスト家庭を募集します！

ホームステイは週末のみです。期間中、訪問団は国際高専白山ろくキャンパスにて授業体験、寮生活を行います。ご興味のある方はお気軽にご連絡ください！

ホームステイ期間：

6月15日（土）夕方～16日（日）夕方（1泊2日）

コロンビア市生徒：高校生6名（男子4名、女子2名）

【お問い合わせ】

白山市国際交流協会事務局（白山市国際交流室）

電 話：076-274-9520

国際理解講座

「国際交流員ニコルのアメリカ紹介」



昨年8月に白山市に着任したニコル・ナビティー国際交流員による、母国アメリカの紹介です。日本との文化の違いや、田舎での生活など、意外と知らないリアルなアメリカの暮らしをお話してもらいます。

日 時：4月14日（日）10：00～11：00

場 所：白山市国際交流サロン（松任文化会館2階）

定 員：20名程度

参加費：無料

申込み：白山市国際交流サロン

CIR（国際交流員）をご活用ください！

市民や市内の各種団体が取り組んでいる事業にアメリカ出身のニコル・ナビティー国際交流員を派遣します。「異文化を理解するきっかけに」「外国人の視点が聞きたい」等、国際交流・異文化理解推進にご活用ください。



◀横江にここへサロンでの国際理解講座ようす。日本とアメリカの生活の違いや、白山市に来て感じたことを話しました。参加者からは「日本とアメリカの生活がかなり違っておもしろい」といった声が聞かれました。

派遣申込みの詳細については、市の国際交流室ホームページよりご覧になれます。活用方法についても、お気軽にご相談ください。

（これまでの派遣先：保育所、児童館、小学校、福祉施設、地域サロン等）

国際交流員ニコルのアメリカ通信

アメリカの季節のイベントを紹介しています。ぜひご覧ください！



イベント情報&お知らせ配信中！

サロンの公式LINE、またE-mail会員にご登録いただくと、楽しいイベント（世界の料理教室、国際理解講座など）のご案内や協会からのお知らせが届きます。

ぜひご登録ください！



【メール会員】

misalon@asagaotv.ne.jpへ、ご住所、お名前の明記と「E-mail登録希望」と書いて、送信ください。



【LINE友達追加】

こちらの二次元バーコードから追加できます



編集後記

この度の能登半島地震で、言葉や文化の違いがある状況下で被災する大変さ、不安な気持ちなど様々な声が聞かれました。白山市が外国人住民の方も安心して生活できる場所になるよう、気を引き締めて取り組んでいきたいと思ひます。（事務局）

発行■白山市国際交流協会（Hakusan International Association）

事務局／白山市役所観光文化スポーツ部国際交流室

TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546

E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp

白山市国際交流サロン

TEL・FAX076-274-3371 E-mail: misalon@asagaotv.ne.jp